

# 一般社団法人 千葉県理学療法士会 NEWS



2021年10月  
第218号

## もくじ

報 告	2
各部局士会活動案内・報告	4
お知らせ	10
編集後記	11



URL : <http://www.chiba-pt.org/>

県士会ニュース代表メールアドレス : [beekun.sai@gmail.com](mailto:beekun.sai@gmail.com)

### ◆ ニュース原稿メ切 ◆

No.219 12月号 (11月下旬～12月上旬着) メ切 10月20日  
No.220 2月号 (1月下旬～2月上旬着) メ切 12月20日  
No.221 4月号 (3月下旬～4月上旬着) メ切 2月20日

No.222 6月号 (5月下旬～6月上旬着) メ切 4月20日  
No.223 8月号 (7月下旬～8月上旬着) メ切 6月20日  
No.224 10月号 (9月下旬～10月上旬着) メ切 8月20日

❖ 報 告 ❖

🗒️ 祝50周年 千葉県理学療法士会に歴史あり！

一般社団法人千葉県理学療法士会  
監事 宮前 信彦

今期、監事を務めている宮前です。5年前に現役を退き今年無事「古希」を迎えることができました。ちょうど施設数100会員数300名の頃だったでしょうか？ 1992年から4期8年千葉県理学療法士会（第6代）会長を務めました。栄えある設立50周年に際し、現在につながる経過をお話しさせていただきます。

創成期すなわち、日本理学療法士協会設立から5年後1971年初代会長 五島稔氏を中心に僅か8名のPTが結集して「千葉県理学療法士会」が設立されました。

1966年にPT・OT法公布（法律第137号）法制化がなされ、翌1967年2月第1回国家試験が施行され本県の初回合格者は2名のみだったと伺っています。当時の学術研鑽を中心とした活動は、リハビリテーション並びに理学療法・理学療法士を広く世の中に周知していくための啓発活動と合わせて継続されました。第2代会長 清水啓氏、第3代会長 川名隆治氏、そして、第4代会長 神宮寺一夫氏の時、士会発足後10年を経過し会員数40名となり学術研修会等が活発に企画実施され、また会則・定款を整備して新たな体制づくりと共に千葉県行政や広く県民にリハビリテーション並びに理学療法の啓発等々外向きの事業（渉外活動）が積極的に推進されました。

1984年1月 千葉県理学療法士会ニュース第1号発行され士会内外への情報発信媒体となりました。第5代会長 江澤省司氏、会員数100名となり職能団体とし



て定款と会員名簿を携えての県庁各課、千葉県医師会、看護協会等他団体へ挨拶回りをを行い千葉県衛生部保健予防課老人保健対策室等へ要望書の提出や理学療法士業務の普及啓発と人材育成のため養成機関の充実をアピールしました。内向きには、職場持ち回り勉強会、症例検討会。後の千葉県理学療法士会学会の前身となる第一回学術集談会1987年2月7日（千葉大学医学部附属病院）を開催しました。更には、本県担当による全国規模のイベントとして第26回全国研修会（市川市文化会館）が会員の結束で盛会に終了しました。当時の若手会員が現在執行部として活躍されていることは感慨深いことです。また、士会法人化への推進への取り組みを年度重要課題として掲げました。

現在につながる第1回千葉県理学療法士学会（1995年3月3日）が開催し1996年11月23日には設立25周年

記念事業を実施し、数々の実績を積み上げて行政や他団体に対してPTの重要性をアピールしたことでその後の良好な関係が築かれました。更に四半世紀を経過した中で、第7代会長吉田久雄氏により栄えある「一般社団法人千葉県理学療法士会」として念願が実現されました。

時は流れ、人は替わりますが「県民福祉への寄与とリハビリテーション医療の推進、理学療法啓発・普及・発展に資するための活動」はなくてはならないものと確信します。

末筆ですが今後益々の発展を祈念すると共に、今日まで会長・理事・役員を務められた皆さま、士会活動に賛同ご協力頂きました全ての会員と内外関係者の皆さまに深く敬意を表し、感謝いたしまして結びといたします。



## ❖各部局士会活動案内・報告❖

### 📠学術局報告

学術局担当理事 局長 藤 井 顕

生涯学習制度は、2022年度より新たになります、現行制度での新人教育プログラムを終えられ移行されることを推奨いたします。2012年以前に入会された会員の皆さまが1人でも多く登録理学療法士となり、2013年以降に入会された皆さまがスムーズに新制度へと移行できるよう、現制度での新プロ修了にご尽力いただければ幸いです。

### 新生涯学習制度の詳細について

協会HPから「マイページ→会員専用コンテンツ→新生涯学習制度」にてご確認いただければ幸いです。

### ブロック主催新人教育プログラム

各ブロックにて新プロ研修会をオンラインにて開催しています。(他ブロック主催の研修会に参加することも可能です)。2012年以前に入会された会員の皆さまが1人でも多く登録理学療法士となり、2013年以降に入会された皆さまがスムーズに新制度へと移行できるよう、現制度での新プロ修了にご尽力いただければ幸いです。研修会予定及び申込については、千葉県理学療法士会ホームページにてご確認ください。

### e-ラーニングによる新人教育プログラム

新人教育プログラムは、日本理学療法士協会で開催されるe-ラーニングのみでも修了可能です。2021年度入会者は、受講費「無料」となります。e-ラーニング申込期限、視聴期限に気を付け、日本理学療法士協会ホームページから早目のお申込みを推奨します。

### 理学療法士講習会

理学療法士講習会基本編では新プロCテーマの読替が行われています。千葉県理学療法士会では、理学療法士講習会基本編(理論・技術)、理学療法士講習会応用編を開催しています。詳細は、日本理学療法士協

会ホームページのセミナー講習会情報閲覧にてご確認ください。

### 新人教育プログラム・生涯学習研修会

学術局企画運営部 部長 室 井 大 佑

2021年度の千葉県理学療法士協会学術局主催の新人教育プログラムは8月22日をもちましてすべて終了となりました。毎回100名以上の会員が参加されていましたが、大きな混乱なく終えることができました。ただ、オンライン上で研修会への入退室が確認できないケースもありましたので、各自で単位認定の有無をご確認ください。これ以降は、ブロック主催のプログラムに参加されるか、日本理学療法士協会のe-ラーニングを実施するようにお願いいたします。必要な単位を確認しながら、漏れがないように受講するようにしてください。

生涯学習研修会も、10月3日をもちまして2021年度予定していたものはすべて終了となりました。ご参加いただいた方はありがとうございました。例年よりもやや参加者数が少ない状況にありましたので、より会員の皆さまに情報が届きやすくすることを検討していきたいと思っております。また、2022年度に取り上げてほしいテーマなどがございましたら、学術局問い合わせフォームからご連絡いただければ幸いです。

### 📠第27回千葉県理学療法士学会関連報告②

#### ●副学会長挨拶

副学会長 福 家 晶 子  
(千葉西総合病院)

この度、第27回千葉県理学療法士学会にて副学会長を賜りました、千葉県理学療法士会 東葛北部ブロック ブロック長 千葉西総合病院の福家です。第24回千葉県理学療法士学会では、運営局長をさせていただきました。その際に、色々な方々とお仕事をさせて頂き、多くの事を学ばせていただく事が出来ました。今回の学会でも初めてお仕事を一緒にさせていただく方々と出会えた事、また多くの事を学べる機会を非常に嬉しく思っております。第24回学会では新型コロナウイルス感染症が流行する前でしたので、対面式での学会でした。第25回・26回学会からオンライン学会と

なり、運営方法も異なる中、大会関係者の方々は非常にご苦労があったのかと思います。第25回・26回学会では、私はポスター発表者として初めてオンライン学会に参加させていただきました。今回の第27回学会も前回に引き続きオンライン学会となっております。

対面式の学会、オンライン学会には、それぞれの良さがあると思います。前回ポスター発表をさせていただいた、私個人の感想としては、オンライン学会での発表は、対面式に比べて若干緊張感が和らぐため、比較的発表しやすいと思いました。また、オンデマンド配信を行うため、学会当日だけでなく発表を事前に視聴する事が出来、各々の都合に合わせて学会に参加しやすいと思います。是非、この機会に若い方々のみならず経験年数の多いベテランの方々も気軽に発表し参加していただくと、学会がさらに盛り上がると思います。

今回の学会テーマは「理学療法の“シン”を問う」です。ポスターにも記載されておりますが「あなたの“シン”は何ですか?」というフレーズが、私個人的には非常に好きなフレーズです。学会準備委員会に参加しながら、改めて自分の“シン”って、何だろう?と考えるきっかけとなりました。臨床経験年数を重ねていく中、初心を忘れずに日々理学療法を行う様に心がけていますが、どこか深く考えなくても業務を行えるようになってしまっています。初めて学会テーマをお聞きした時、色々な“シン”が浮かびました。私の浮かんだ“シン”は、「芯」「進」「新」です。「芯」は自分自身が理学療法士であり個人であるための「芯」、常に前を向いて進んでいきたい「進」、進むために新しくチャレンジする「新」です。それぞれの臨床経験や人生経験からも色々な“シン”をイメージされると思います。今回の第27回学会では、色々な方々の“シン”を感じる事が出来るのではないかと思います。

今年は色々な学会でもオンライン開催を行っていますが、第27回学会も西田学会長はじめ、樋口準備委員長、事務局、運営局、広報局、学術局、相談役の方々が一丸となり、どのようにしたら千葉県理学療法士会の会員の方々が参加しやすく、かつ勉強になり楽しんでもらえる学会に出来るかを検討し企画しています。

是非たくさんの方々へ第27回学会にご参加頂き、ご自身の“シン”を問うきっかけになっていただけると嬉しいです。

## ●準備委員長挨拶

第27回千葉県理学療法士学会の準備をすすめています!

準備委員長 樋口謙次  
(東京慈恵会医科大学附属柏病院)

第27回千葉県理学療法士学会は、西田裕介学会長(国際医療福祉大学)、福家晶子副学会長(千葉西総合病院)のもと学会テーマを「理学療法の“シン”を問う～あなたの“シン”は何ですか?～」とし、2022年3月6日(日)開催に向け準備をすすめています。学会準備委員会では、千葉県理学療法士会員の皆さまに関心を持っていただき、魅力ある学会開催を目指し、日々アイデアを出し合いながら奮闘しています。

COVID-19感染拡大の影響で前年度に引き続き、本学会もオンライン開催としました。本来、学会といえば、現地開催で発表が終わると解放感が溢れ、職場の仲間と反省会と称した宴があり、達成感を味わうことができたと思います。その達成感や臨場感をオンライン学会でも会員の皆さまにも味わっていただきたいと考え、企画を練っています。

竹内真太学術局長(国際医療福祉大学)らの提案にて、本学会は事前に発表演題をオンデマンド配信し、学会当日に質疑応答時間を設けて、LIVE形式でディスカッションできる企画を考えています。発表者の皆さまには、少しでも学会発表の臨場感を体験できればと思います。また、井上靖悟広報局長(東京湾岸リハビリテーション病院)を中心にFacebookやInstagram、TwitterなどのSNSでの情報発信を多数企画しています。本学会ホームページ(URL: <https://procomu.jp/chibapt27>)にも情報がリンクできるようにしていますのであらゆる手段で学会内容についてご確認いただくと幸いです。

本学会の準備委員会では、見玉美香(君津中央病院)、竹内弥彦(城西国際大学)、高橋聡(藤リハビリテーション学院)、3名の相談役からアドバイスを頂き、西本浩子事務局長(千葉県済生会習志野病院)を中心にweb会議での議事進行、学会運営に関わる負担軽減を目的に新たなシステムの導入など学会運営に関してもアイデアを出し合いながらすすめています。また、現在の準備委員会では出番の少ない牧原由紀子運営局長(国際医療福祉大学)も学会直近の運営に向けて、準備を整えています。このように第27回千葉県

理学療法士学会準備委員一同、県士会員の皆さまに「臨床・教育・研究」において還元できる学会開催を目指しておりますので、皆さまの参加を心よりお待ちしております。

●学会広報局からのお知らせ

広報局 井上 靖悟、後藤 悠人  
櫻井 陽子、豊岡 毅

広報局では、学会準備の状況など最新情報を一早くお届けするようFacebook、Twitter、Instagramを利用しております。また、当日の学会が待ちきれない方の

ために、インタビュー企画や学会ポスターを背景に一緒に広報活動企画も行っております。詳しくは、下記QRコードをご参照ください。

さらには、県士会学術局研究支援部とコラボレーションし、『PTの研究力を高める研究支援セミナー』で行った内容をまとめていただき、研究豆知識として学会ホームページで情報発信しております。セミナーに参加できなかった方も、学会発表に向けて是非チェックしてください（ホームページ『広報からのご案内』よりご覧いただけます）。

皆さまのご参加・ご発表を心よりお待ちしております。

ホームページ



Facebook



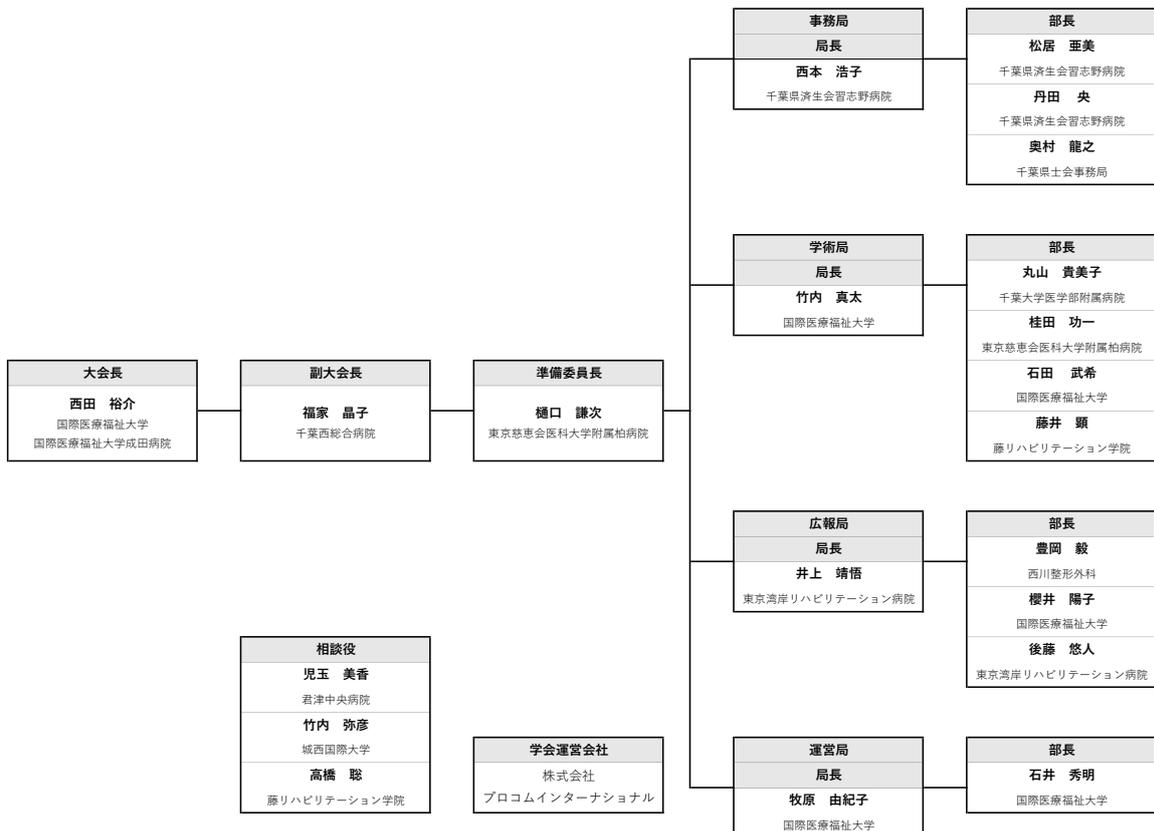
Twitter



Instagram



●第27回千葉県理学療法士学会 準備委員会 組織図



## 📦 ブロック報告

### ● 印旛ブロック

印旛ブロック長 豊岡 毅

#### 〈交流会を実施しました〉

印旛ブロックでは圏域の施設間交流や、近い学年同士での施設を超えた繋がり促進を目的として今年度から職能局を新設致しました。そして6月11日に、経験年数5年目までの比較的若年者を対象として、無事に第一回交流会を終えることができました。参加者からは普段会えない人と交流することができて、良い刺激を受けることができたという好評でした。

今回は年末頃にもう少し経験年数の高い人たちを対象とした交流会を企画しておりますので、是非ご参加をお待ちしております。期日が近くなりましたら、印旛ブロックのメーリングリストを通じてご案内いたしますので、是非印旛ブロックのメーリングリストにご登録いただければと思います。

#### 〈家屋調査のアンケートを実施しました〉

印旛ブロック会員からの要望により、印旛ブロックに所属する理学療法士を対象としてアンケート調査を実施しました。

内容としては、COVID-19の影響により家屋調査の実施方法に影響を受けているのではないかと。また、家屋調査に行けなくなった場合の工夫や、介護保険事業者との連携方法について変化があったか？ などで。有効回答率は約2割（18例）でしたが、初の試みでしたので決して少ない数ではなかったかと思えます。このような地域の実情に合わせた会員のニーズを実現していくこともブロック化のメリットではないかと思えますので、アンケートをご希望の方は事務局までメールでご連絡いただければと思います（nakamurak@naoso.com）。

内容はコアメンバーで相談させていただき、倫理的に配慮させていただいた上で返答させていただきますのでご了承ください。もしもメーリングリストに登録されていない方がいらっしゃいましたら下記のQRコードから登録していただければと思います。



#### 【PT部門代表者ML参加申込先】



#### ブロック会員ML参加申込先



## ☑一般社団法人千葉県理学療法士会

### 令和3年度 第4回理事会 議事録

日時：令和3年7月13日（火）19時00分～21時00分

場所：WEB会議

出席者：〈理事〉田中康之、薄 直宏、竹内弥彦、  
高橋 聡、森田悠介、三和真人、  
藤井 顕、松川基宏、小川明宏、  
中村亮太、外口徳章、藤川孝彦、  
榎尾英之、松田 徹、児玉美香、  
西田裕介、山岡郁子、渡辺政基、  
小林好信、桑江 豊、草木雄二

〈監事〉宮前信彦

〈委員長〉内村 元

〈委任状〉なし

〈欠席〉村田量優

〈事務局〉萩原千春

〈書記〉菊池俊明、黒川 諒

## 報告

### 1. 会長報告

- ・7月9日の代議員との意見交換会を実施に伴い、組織体制について三役会を行った。

### 2. 各局報告

#### 1) 事務局

- ・会員動向 勤務先会員4,634名 自宅会員492名  
計5,126名 休会606名 施設数696

### 3. 議題

#### 1) 第27回千葉県理学療法士学会報告

- ・7月28日 第4回学会準備委員会を開催予定。  
参加費について、次回の準備委員会にて再検討  
することが報告された。
- ・ポスターのデザインについて共有された。

#### 2) 臨床実習指導者講習会

- ・上半期の講師・世話人について決定し、下半期  
の選定に向けて進めていることが報告された。

#### 3) ブロック報告

- ・東葛北部 7月18日（日）に研修会（股関節疾  
患に対する理学療法）を開催するこ  
とが報告された。
- ・山長 夷 7月12日（月）新人プログラム研修  
を実施したことが報告された。

- ・君 津 8月29日（日）にブロックの研究会  
を開催することが報告された。

#### 4) 役員・役割について

##### ①副会長・局員人事について

事務局 学術局 公益事業局 職能局  
地域活動推進局

担当会長・副会長：薄副会長、竹内副会長、  
田中会長、児玉副会長、高橋副会長、  
局長：薄副会長（兼）、藤井理事、松川理事、  
小川理事

局次長

上記について、承認された。

##### ②会議について

三役会の会議に代わる三役・局長会議の創設  
について、承認された。

今後の議事録の公開について共有された。

##### ③局次長、局付理事、局内組織再編の創設について

局付理事の配置に関して、局長・局次長以外  
は1～2名の配置とすることが提案された。

なお、役割等を再検討や部長の公募や任期等  
についても検討された。

##### ④（仮称）地域活動推進局の設置について

ブロック化のより一層の推進のため、新たに  
地域活動推進局の設置について承認された。

##### ⑤新たな委員会の創設について

将来構想検討委員会及び定款・規定検討委員  
会の設置について承認された。

将来構想検討委員会については、外部委員を  
招聘し委員会を構成し、副委員長は士会の連盟  
担当を兼ねることも検討された。

#### 5) 今後の理事会日程について

毎月第2金曜日19時から予定とすることが報告  
された。

#### 次回、臨時理事会

日時：令和3年7月30日（金）19時00分～

会場：WEB会議

以上



## 第5回代議員総会 議事録

本総会は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大を受けて、書面による議決権行使を利用し開催を致しました。

日 時：令和3年6月30日（火曜日）

場 所：千葉県理学療法士会事務局（議決権等の確認、取り纏め）

定 足 数：総議決数 80個

議決権数 80個（議決権行使80）

以上のとおり定款改定要件に必要な代議員数の3分の2の人数を超えており、本総会は成立した。議長については、市川市役所の菊池代議員とし議事録署名人は、千葉県理学療法士会事務局の萩原代議員、市川市役所の黒川代議員を指名した。

### 記

第1号議案 令和2年度事業・決算・監査報告承認の件（承認）

事前提出の書類により令和2年度の事業及び収支を報告するとともに、監査について報告され、原案通り可決された。

### 監査考察について田中会長からの見解

#### 監事より

#### 会員数増減について

令和2年度末時点における前年比、会員数4,869名（220増）内訳：勤務先会員数4,400名（237増）、自宅会員数469（17減）、休会610名（81増）前年度の引き続きとなるが現状、組織率の実態を正確に把握することは難しい。5,000名を超えようとする会員構成（新卒新人、中堅、ベテラン、リタイア世代、勤務先会員、自宅会員、フリーランス、正規、非正規、専業主婦、共働き、理学療法を生業としない会員等）は、多様化している。ワークライフバランスの視点からも会員それぞれの状況を考慮しつつ士会活動への参加とロイヤリティー獲得のため、個別支援できることがあれば可能な限り支援されたい。

その意味からも会員現状把握、日本理学療法士協会会員支援制度（シニア割引、育児休業取得者の会費減免措置等）や他士会や職能団体の例や制度を参考に検討されたい。令和3年度よりシニア割引制度が導入されたことは評価に値する。

#### 田中会長より

ご指摘の通り、会員の多様化が進む中、それぞれの会員が県士会に所属していることをメリットと感ぜられるような工夫が必要と理解しております。

特に、働き方の多様化により今後自宅会員の増加が予測されることから、自宅会員に対する情報提供の在り方等を検討していきたいと考えております。

また、名誉会員の推薦等を含め、リタイア世代の方々にも県士会に関わり続けていただけるような県士会運営を検討していきたいと考えております。

#### 監事より

#### 今後の県士会事業計画について

本会を取り巻く今後の社会状況の変化を鑑み、将来にわたっての長期的事業活動プランを検討されたい。

#### 田中会長より

このことにつきましては、私案ではございますが今後は県士会に係る将来構想検討委員会等を設置・検討していきたいと考えております。またCOVID-19の影響で長期計画を定めることの是非があると思いますので、第三者の意見を取り入れながら検討したいと考えております。

#### 報告事項 令和3年度事業計画・予算について

事前提出の書類により令和2年度の事業及び予算を報告された。

以上、上記の決議を明確にするため、本議事録を作成し議事録署名人がこれに記名捺印する。

#### その他

千葉県理学療法士会代議員との意見交換を7月9日（金）19時よりWEB（Zoomシステムを利用）にて1時間程度実施。冒頭公益財団法人日本理学療法士協会齊藤秀之会長よりご挨拶を頂いた。また、田中会長から今後の千葉県理学療法士会の方針（副会長人事）、代議員より市区町村化の今後、新生涯学習システムについて、ブロック化の今後について、ブロック長会議の実施、わかりやすい情報公開の推進について意見交換がなされた。

令和3年6月30日

一般社団法人 千葉県理学療法士会

## ❖お知らせ❖

### ☑災害対策委員会より

災害対策委員長 児玉美香

災害対策委員会では災害時や感染症パンデミックによる県士会の機能停止を回避するために、事務局機能のBCP（事業継続計画）を検討しています。優先的に取り組む事業として総会、選挙、財務、情報を挙げ、それぞれ担当者を明確にし、業務内容をマニュアル化していきます。

災害に備えて理学療法士ができることを検討し、災害対応マニュアルも同時進行で作成中です。

2019年の台風15号では千葉JRATが活動しました。災害支援に関わったことがない方も、いつ当事者になるかわかりません。そこでJRAT事務局と災害対策委

員のこれまでの体験談をお伝えする災害対策研修会を企画いたします。WEBですのでお気軽にご参加ください。

日時：令和4年1月23日（日）10時から12時

講演1：千葉県災害リハビリテーション支援協会

JRATについて

後藤達也氏

講演2：本部活動体験報告

児玉美香氏

講演3：現地チーム活動体験報告

八角順平氏

申込：12月1日から県士会HPに詳細掲示

### ☑事務局より

#### ●50周年記念誌に掲載する写真を募集しています

詳細などは千葉県理学療法士会事務局にご連絡ください。



## ❖ 編集後記 ❖

### ● 繋いでいく

ニュース編集部 部長 纈 纈 琢 磨

日を追うごとに涼しくなってきましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。ニュース編集部 部長の纈纈です。会員の皆さまいつも県士会ニュースをご覧いただきありがとうございます。

さて、今回のニュースの冒頭より『祝50周年 千葉県理学療法士会に歴史あり！』とのタイトルで千葉県理学療法士会 監事の宮前先生に原稿執筆いただき、千葉県理学療法士会50周年を迎え、今回の県士会ニュースから、私達の大先輩である先生方に県士会ニュースの巻頭をかざっていただく事となっております。8名の理学療法士が集まり発足された「千葉県理学療法士会」、その13年後の1984年1月 千葉県理学

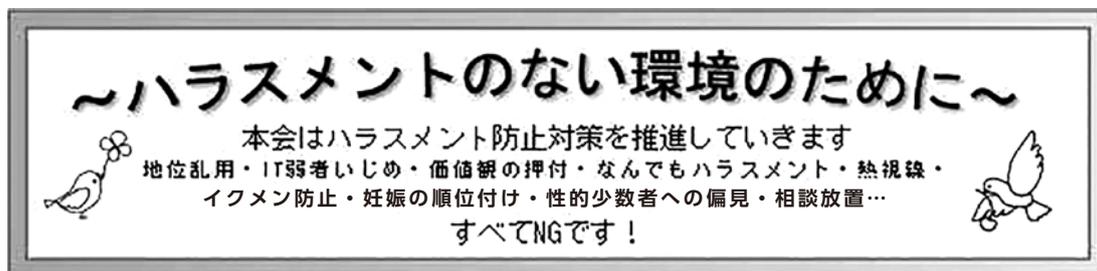
療法士会ニュース第1号発行され、今回の県士会ニュースで218号です。

現在、2021年9月、第1号発行から37年と8カ月、諸先輩方の意思を受け継ぎ千葉県理学療法士会内外へ県士会の活動を発信する役割を担って参りました。

2020年12月県士会ニュース213号から県士会ホームページに掲載される様になり、皆さまのお手元に直接届かなくなって以来、皆さまにご覧いただけているか少し不安になる事もありますが、県士会ホームページに掲載される様になったからこそ、千葉県理学療法士会の活動を会員の皆さまだけではなく県内外の様々な方々に見ていただき発信できるよう努めてまいりたいと思いますので、今後も宜しくお願い致します。

最後になりますが、つたない文章を最後まで読んでいただき、ありがとうございました。

今回のニュース原稿の締め切りは  
令和3年10月20日です！



### 問い合わせ先

- 千葉県理学療法士会ホームページ  
<http://www.chiba-pt.org/>
- 求人広告のお申込・お問い合わせ  
[chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp](mailto:chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp)
- ニュース編集部  
部長 纈 琢 磨  
[t.kouketsu@asunargroup.com](mailto:t.kouketsu@asunargroup.com)

※当県士会ニュースの無断転載・引用はかたくお断りいたします

発行人 田 中 康 之

発行 一般社団法人 千葉県理学療法士会  
事務局

〒260-0013 千葉市中央区中央1-11-1  
千葉中央ツインビル1号館1005号室  
Tel 043-301-3065/Fax 043-301-3066  
(電話対応の詳細はHP参照)

Mail [chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp](mailto:chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp)

編集部 部長 纈 琢 磨

医療法人社団 君津あすなろ会  
小見川あすなろクリニック

〒289-0314 千葉県香取市野田280-1  
Tel 0478-79-5683/Fax 0478-79-5684  
Mail [t.kouketsu@asunargroup.com](mailto:t.kouketsu@asunargroup.com)